

## 私立大学図書館協会 2001 年度第 1 回国際図書館協力委員会議事要録

日 時：2001 年 4 月 6 日（金）14:00～16:30

場 所：関西学院大学

出席者：村山 重治（東海大学）

中元 誠（早稲田大学）

萩原 一良（関西学院大学）

加藤 恭輔（中京大学）

加藤 好郎（委員長 慶應義塾大学）

事務局：保坂 睦（慶應義塾大学）

柳下 俊江（慶應義塾大学）

ゲスト：石田 文子、魚住 英子、戸田 隆（関西学院大学）

配付資料：1：国際図書館協力委員会事務局報告（2001.2.21～4.6）

2：シンポジウム開催通知（案）

3：シンポジウム当日について（ご案内）（案）

4：シンポジウム講演者・パネリスト・スタッフリスト

5：シンポジウム進行表（案）

議事に先立ち、委員全員で委員長の互選を行い、加藤好郎委員を委員長に推薦することと決定した。会長校へ委嘱状発行を依頼する予定である。

### 報告事項

#### 1. 事務局報告

資料 1 に基づき、加藤委員長より報告があった。

- ・ 資料には含まれないが、予算案についての報告も補足された。

#### 2. 国際図書館協力シンポジウムについて

資料 2、3、4、5 に基づき、出席者全員でシンポジウム実施内容の確認を行った。

<当日まで>

- ・ 4 月 1 日付けで、国公私全大学にシンポジウム開催通知を送付したが、国際図書館協力基金支援企業へも、別途通知を送付することとなった。（参加費なしの扱いとする。）
- ・ **Ferriero** 氏の講演原稿が 4 月 10 日に届くため、中元委員が日本語訳を付す予定。中元委員より、**Ferriero** 氏講演に **PowerPoint**（以下 **PPT**）を利用するのであれば、事前にファイルを入手して欲しいとの要望が事務局にあったため、事務局側で確認を行うこととした。
- ・ 当日の配布物や発表形式について、事務局が **Ferriero** 氏および事例講演者に確認を行う予定。

- ・ 事例報告の内容を、あらかじめ通訳者へ送付しておくこととなった。(A4/1枚、箇条書き+補足付き日本語資料を、通訳者が英語に訳す)

#### <シンポジウム当日>

- ・ Ferriero 氏、事例報告者および委員の昼食時間は 11:30 に設定。スタッフはそれ以前に昼食をとることとした。
- ・ 式進行の時間配分を、再確認した。
- ・ Ferriero 氏への通訳が必要な場面を確認した。
- ・ Ferriero 氏講演後に休憩が入るが、Ferriero 氏は別室に通し、飲み物を提供したい。
- ・ 事例報告者は以下に決定した旨、事務局より報告があった。

内田 真一 (ルーテル学院大学)

足立 祐輔 (愛知学院大学)

尾崎 肇 (兵庫県立図書館)

片山 正博 (神戸学院大学)

栗山 平 (九州大学)

- ・ 総合司会は萩原委員、パネルディスカッション司会は加藤(恭)委員にそれぞれ決定した。
- ・ レセプション終了後、スタッフの慰労会を行うこととした。

#### <会場・受付関連>

- ・ 当日掲示する看板は、正門、図書館前、ホール前、受付の4ヶ所に必要。事務局側から掲示内容を会場担当に送付し、会場担当が看板を作成する。
- ・ 名札は、レセプション会場の受付にて配布する。
- ・ 当日の記録について、スチールカメラと録音テープを利用することとなった。また、機材とフィルム、テープ等については会場校側で用意し、事務局に請求書を届けることとした。
- ・ 実際の開催会場にて、講演者、事例報告者、司会者位置を確認した。また、PPT ファイルからのプロジェクタ投影の確認も行った。
- ・ 複数の PPT ファイル取扱が予想されることから、講演者と事例報告者の発表形式を確認後、事務局から会場オペレータ担当に PPT ファイルの進行表を送付する予定。ホールおよびレセプション会場の受付位置についても確認した。
- ・ 受付に用意するものは、式次第・講演原稿(邦訳付)・事例報告配布資料・領収書・参加者リストなど。
- ・ 受付責任者は村山委員に、控室責任者は中元委員にそれぞれ決定した。

以上

\* 次回 未定